

繋ぐ 未来へ！より添う政治！

あづまかつや通信

討議資料

Vol. 2



まず取り組まなければならないことは 「実質賃金の向上！」

右のグラフのように、今や日本は世界と比較しても**実質賃金は伸び悩み下落**しています。あづまかつや通信vol.1でも紹介しましたが、**自民党政権による「失われた10年」**で、**世界競争力は低下**してしまいました。

政治改革を実行し、経済成長と実質賃金の向上で、社会保障(子育て・介護・福祉の分野)への予算の充実を図らなければなりません。

**立憲民主党の
介護崩壊 防止策**

訪問介護緊急支援法案
介護・障害福祉従事者待遇改善法案を 国会に提出しました。

訪問介護緊急支援法案
介護改革による訪問介護基本規則に下げる条項を見直し
できる限り速やかに訪問介護事業者に訪問介護
事業支援金を支給(2の規定の範囲)

介護・障害福祉従事者待遇改善法案
介護・障害福祉従事者の賃金水準を他の業種の
従事者の平均的な賃金水準に同程度のものにする
ための方策について検討する

立憲民主党が主導して国会で決議!
政府は介護報酬、障害福祉サービス等報酬の充実の必要について、速やかにかつ十分に検討を行い、
介護・障害福祉従事者の賃金等の報酬改善に資するための抜粋の有り方について検討し、必要な措置
を講ずるべきである。

法案提出に関する記事
はこちらから
https://cdp-japan.jp/news/20240409_7581

伸び悩む実質賃金！



世界競争力は低下！



「安心して働いて、安心して子育てをして、安心して老後を迎える」
そんな安心した日本と一緒に作りましょう！

私が実現したい4つの政策

- 1 子育て政策**
 - ・国の財源による自治体格差のない高校生までの学費、医療費の無償化
- 2 労働政策**
 - ・格差のない労働環境の確立
 - ・安心して就労できる環境整備
- 3 経済政策**
 - ・人への投資、ベンチャー企業の育成
 - ・富と税のフェアな分配、再配分
- 4 外交・安全保障**
 - ・武力に頼らず・対話での解決
 - ・トップ外交と外交官交流の更なる促進



小学3年生

この頃から野球を始める。
そしてスポーツ好きになる。



1981年9月30日生まれ

神戸市出身。
3人兄妹の長男として生まれる。



中学生時代

強豪校ではなかったが、3年間キャッチャーとして、野球に打ち込む。
生徒会では体育部長になり、体育祭を仕切る。



高校生時代

ほとんどを野球に注いだ3年間。
何物にも変え難い時代を過ごす。
そして、スポーツに携わる仕事がしたいと、理学療法士を志す。



大学生時代

(広島県立保健福祉大学)

1年浪人し大学入学。
理学療法士を目指して、
4年間過ごす。



大学院生時代 (広島大学大学院)

初めての学会発表を行う。
政策の勉強はここから始まった。



理学療法士として

ご高齢の方や、障害をもつた方、
発達障害のある子どもたちのためにリハビリをサポート。



2020年ごろから行政の必要性を痛感し、政治活動を意識する。



立憲民主党 広島県第3区総支部長に就任

今までの社会経験を活かして、
国政の場で挑戦を決意。



活動区域

- 広島市安佐南区 ■ 安芸高田市
- 広島市安佐北区 ■ 山県郡安芸太田町
- 広島市安芸区 ■ 山県郡北広島町



あづまかつや

プロフィール

- 1981年9月30日生まれ 小3から高3まで野球部
- 2005年3月 広島県立保健福祉大学 理学療法学科 卒業 理学療法士
- 2007年3月 広島大学大学院 保健学研究科 終了 修士(保健学)
- 2007年4月 竹原市の総合型地域スポーツクラブ クラブマネージャー就任
竹原市と共に介護予防事業実施
- 2010年5月 デイサービス新町の家(竹原市)開設
- 2016年3月 あづま理学療法士事務所開設(個別機能訓練加算サポート)
広島市に拠点を移す
- 2019年9月 地元小学校のソフトボールコーチに就任
- 2021年4月 科学的介護情報システム(LIFE)サポート事業開始
- 2023年4月 広島市議会議員選挙に挑戦
- 2023年10月 立憲民主党広島県第3区総支部 支部長に就任

あづまかつやの連絡先

〒739-1732
広島県広島市安佐北区落合南1-3-12 2F
TEL 082-840-0801
FAX 082-840-0802
(TEL・FAXは森本真治事務所内)

<https://azumakatsuya.com/>

あづまかつや

